

ミラータイプ
GPS & レーダー探知機

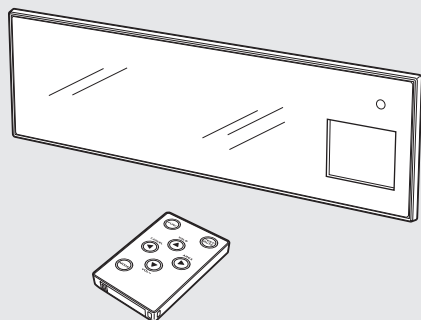
MR566sd

取扱説明書／保証書（裏面）

12V車専用 ダウンロード対応

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本機は、スピード取締り機 の存在を前もってお知らせする受信機です。



- ・レーダー波を発射しない取締り（光電管式、追尾方式など）やステルス型取締りの場合、事前に探知できませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけてください。

目 次

はじめに

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部の名称とはたらき	6
取り付けかた	8
電源について	10
micro SD カードの出し入れ	12
リモコンについて	13
基本的な使いかた	14
表示内容	16
レーダースコープについて	19
エコドライブモニターについて	21

使いかた

レーダー編

レーダー波受信時の動作について （レーダーアラーム）	22
レーダー波3識別 (IDSP) について	23

GPS 編

GPS 測位機能について	24
GPS29識別について	25
警告させたい地点を登録する（マイエリア登録）	29
レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する（マイキャンセルエリア登録）	30

無線編

5バンド受信機能について	31
--------------	----

設定編

各種設定のしかた	33
システム設定	35
レーダー設定	37
GPS 設定	39
無線設定	42

ity.

ity. ダウンロード	43
ity. MAPサービス	45
今すぐ地図表示サービス	45
地図閲覧サービス	45

その他

取締りのミニ知識	46
故障かな？と思ったら	47
仕様	48
アフターサービスについて	49
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告

-  水をつけたり、水をかけない。また、濡れた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。
-  穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。
-  機器本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。
-  サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理はお買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部に依頼ください。
-  煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部に修理をご依頼ください。
-  12V車以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。また、シガーライターソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。
-  ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用して拭かない…傷んでしまいます。
-  万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

●シガープラグコードについて

⚠警告

-  シガープラグコードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、傷んだときは使用しない…感電やショートによる発火の原因となります。
-  濡れた手でシガープラグコードに触らない…火災や感電、故障の原因となります。
-  シガープラグコードは確実に差し込む…接触不良を起こして火災の原因となります。
-  シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭く…接触不良を起こして火災の原因となります。
-  シガーライターソケットは単独で使う…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。
-  万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

⚠注意

-  車から離れるときは、シガープラグコードを抜く…エンジンを止めてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。
-  シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らない…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずコードを持たずに抜いてください。
-  お手入れの際は、シガープラグコードを抜く…感電の原因となります。

⚠警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

-  この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
-  この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
-  この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
-  この記号は、操作上の注意などを表示します。
-  この記号は、関連するページを示します。

●取り付けについて

⚠警告

-  取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。
-  エアバッグの近くに取り付けたり、配線をし…万一のとき動作したエアバッグで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、シガープラグコード使用時に配線が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。
-  車両のバッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。

⚠注意

-  取り付けは確実に行う…落ちたりして、ケガの原因となります。
-  突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。

●使用について

⚠警告

-  運転中は絶対に操作しない…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。
-  医用電気機器の近くでは使用しない…植え込み型心臓ペースメーカーや、その他の医用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。
-  急発進したり急ブレーキをかけない…安全運転上、大変危険です。また、本体などの脱落・落下などによるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

⚠注意

-  車から離れるときは、電源を切る…使用しないときは電源を切ってください。
-  本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

使用上のご注意

■本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

■電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）の場合、電波が受信しにくくなり、GPS 測位機能（☛ 24 ページ）がはたらかない場合や、取締りレーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

取り付け（☛ 8 ページ）に関する注意

- 本品の取り付けにより、サンバイザーが使用できない場合があります。
- 本機が純正ルームミラーにしっかりと装着されていることを確認のうえ、走行してください。
- 本品を装着しますと、純正ルームミラーの防眩機能は使用できなくなります。
- 本品は、純正ルームミラーとは視界の範囲が異なりますのでご注意ください。
- 本品は、純正ルームミラーに直接取り付けるため、振動により、ミラーが振れてしまうことや、ルームミラー自体が傾いてしまう場合があります。
- 本体が車体のルーフや金属物の陰になると、GPS の電波が受信しにくくなる場合があります。

表示部

- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

シガープラグコードに関する注意

- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグコードのヒューズが切れた場合は、先端キャップ（☛ 7 ページ）をゆるめて市販の新しいヒューズ（1A）と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグコード

を抜いて、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部まで修理をご依頼ください。

- シガープラグコードの先端キャップをゆるめると、内部にヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

レーダーアラーム（☛ 22、46 ページ）

に関する注意

- 走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- 前を走行している車（とくに大型車）がある場合やコーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなる場合があります。スピードの出しやすい下り坂では、とくにご注意ください。
- 狙い撃ちの取締り機（ステルス型取締り機）は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。（☛ 23 ページ）
- レーダー波を使用しない速度取締り（光電管式、追尾方式など）の場合、事前に検知できませんので、あらかじめご了承ください。

GPS 測位機能（☛ 24 ページ）

に関する注意

- 本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
- 走行速度や距離などの表示は、GPS の電波のみで計測しています。GPS の測位状況によって、実際とは異なる場合があります。
- 車載 TV を UHF56 チャンネルに設定していると、GPS 測位できない場合があります。UHF56 チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS 受信に悪影響を与えるためです。
- 新たに設置されたオービスなど、データ登録されていないターゲットは警報できませんので、あらかじめご了承ください。

- 左右方向識別ボイス（☛ 27 ページ）は、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

無線 2 バンド受信機能（☛ 31 ページ）

に関する注意

- カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本機は、受信した無線音声を聞くことができません。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー 2 識別（☛ 32 ページ）は、はたきません。

画面表示に関する注意

- 表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- アイコン表示（☛ 16 ページ）は GPS の測位状況や各種設定状況により異なります。
- GPS 測位が完了するまでは、「測位情報」（☛ 17 ページ）を表示し、GPS 測位すると設定した待受画面を表示します。
- 日付および時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。（測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。）

- 時刻の表示は、12 時間表示です。24 時間表示に変更することはできません。
- 走行速度や距離などの表示は、GPS の電波で計測しており、補正機能はございません。GPS の測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。なお、車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
- 渋滞や低速走行時（発進直後を含む）は、速度表示を正しく表示しないことがあります。

microSD カードの取り扱いについて（☛ 12 ページ）

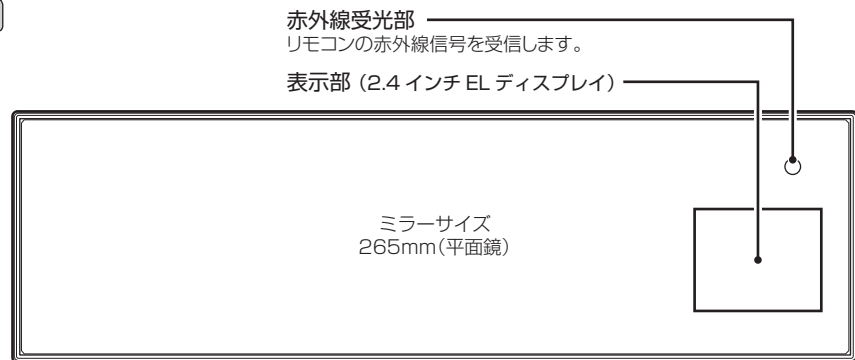
- microSD カードの出し入れは、電源を切った状態で行ってください。
- microSD カードは一方方向にしか入りません。無理に押し込むと、microSD カードが壊れることがあります。
- 付属の microSD カードには、実写警報「REALPHOTO（リアルフォト）」（☛ 18 ページ）を行うための写真データなどが保存されています。
- 本体に microSD カードが挿入されていないと、実写警報「REALPHOTO（リアルフォト）」は行われません。
- microSD カードをパソコン等でフォーマットしないでください。
- microSD カードは本機専用でお使いください。他の機器には使用しないでください。
- 誤ってデータを削除した場合は、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所までご相談ください。

- 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

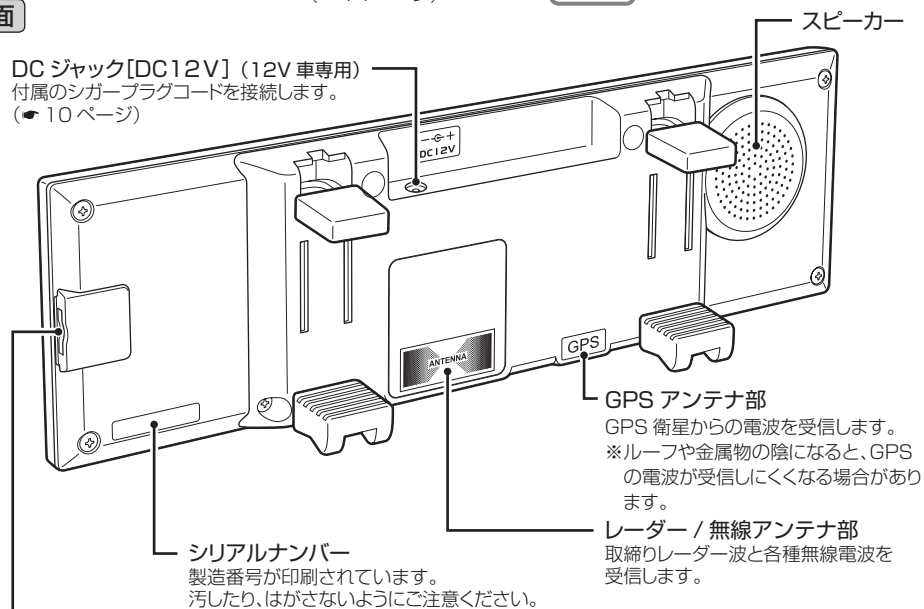
各部の名称とはたらき

本体

正面



背面



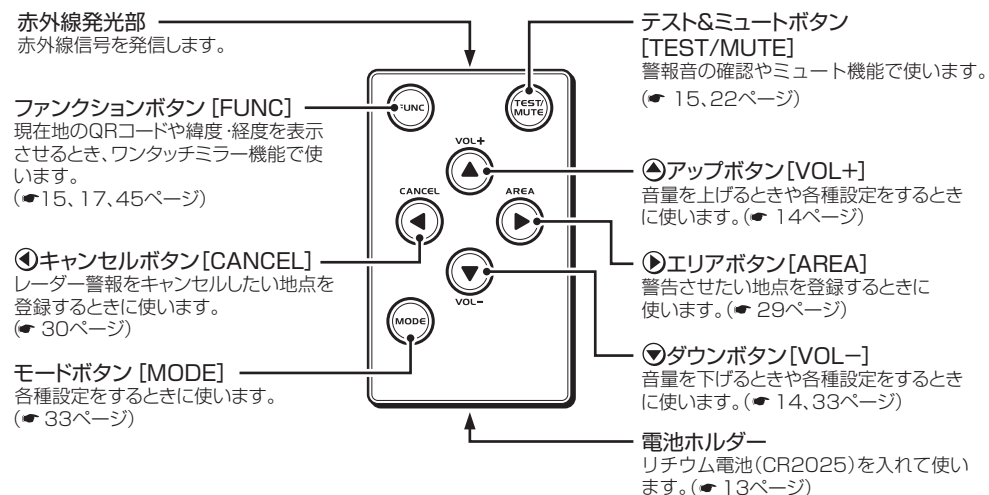
microSD カード挿入口
microSD カードは、あらかじめ装着されており
ます。

高架下でも、しっかり警報！ 超高感度 GPS 受信機能「GPS-EX」搭載！

弱信号捕捉技術により、感度が大幅に向上した
超高感度 GPS モジュールを採用。今まで警報
しなかった高架下などの弱信号環境において
も、途切れにくい動作を可能にし、警報できる
ようになりました。

リモコン

赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモコン操作してください。



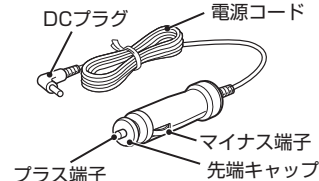
付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

● 電源直結コード (約 3m)



● シガープラグコード (約 4m)



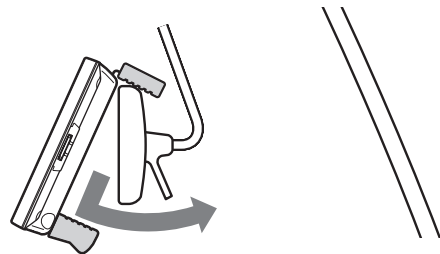
- コードクリップセット
- リモコン用リチウム電池 (CR2025)
- 取扱説明書・保証書
- microSD カード (2GB) (本機専用)

※本体にあらかじめ装着されてお
ります。

※ 紛失等による付属品の追加購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

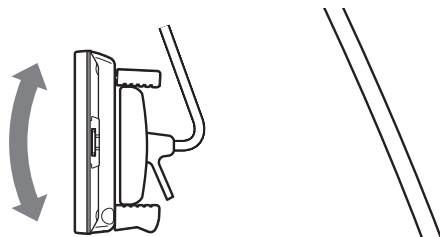
1 本体をルームミラーに挟み込む

- 純正ルームミラーに強い荷重が加わらないよう、手で純正ルームミラーをしっかりと支えて取り付けください。車体への取り付け強度が弱い一部の車種（軽自動車やフロントガラス接着型の車など）では、純正ルームミラーが破損する恐れがあります。



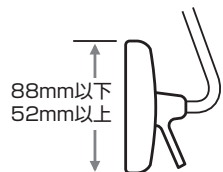
2 本体の取り付け角度を調整する

- ミラーの角度調整を行うときは、本品を持って行うと外れてしまう場合がありますので、必ず純正ルームミラーを持って行ってください。

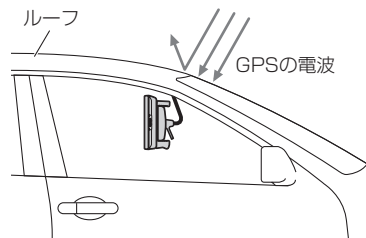


取り付け条件

- 純正ルームミラーのサイズが52mm以上、88mm以下であるもの。



- 本体が車体のルーフや金属物の陰になると、GPSの電波が受信しにくくなる場合があります。



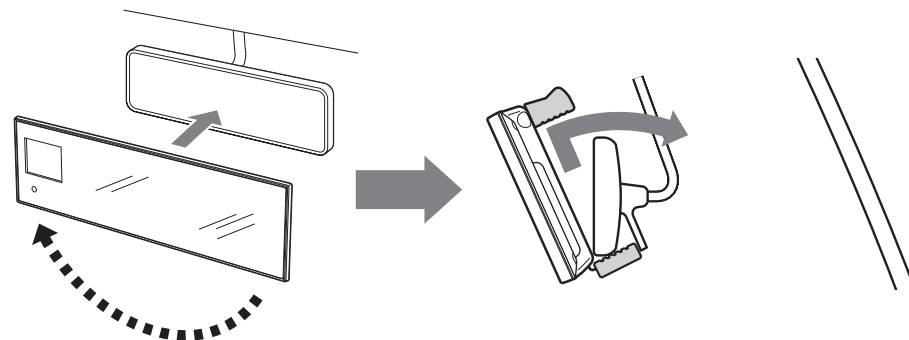
- 純正ルームミラーの形状によっては、取り付けできない場合があります。



- 本機のミラー面に衝撃を与えないでください。破損でケガの原因となります。
- 本品の取り付けにより、サンバイザーが使用できない場合があります。
- 本機が純正ルームミラーにしっかりと装着されていることを確認のうえ、走行してください。
- 本品を装着しますと、純正ルームミラーの防眩機能は使用できなくなります。
- 本品は、純正ルームミラーとは視界の範囲が異なりますのでご注意ください。
- 本品は、純正ルームミラーに直接取り付けるため、振動により、ミラーが振れてしまうことや、ルームミラー自体が傾いてしまう場合があります。

上下反転取り付けについて

本機は、お好みに応じて、上下逆さま（反転）に取り付けることで、表示部の位置が変更られます。（左ハンドル車対応）

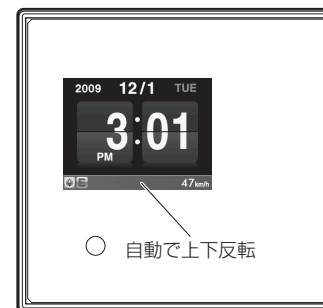


上下を逆さまに（反転）させると、表示部も自動で上下反転します。〔自動反転機能〕

通常取り付けの場合



上下反転取り付けの場合



上下反転させる

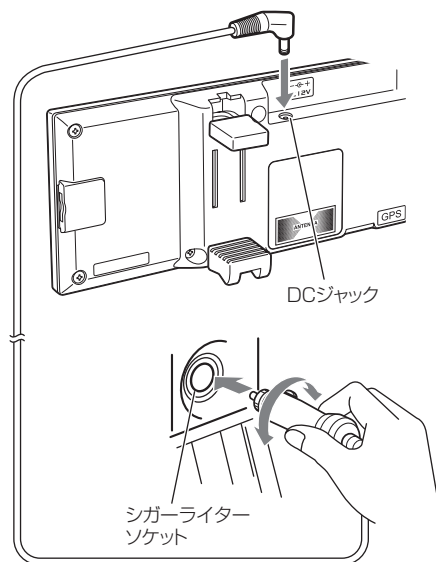
○ 自動で上下反転

付属のシガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む

2、3回左右にひねりながらシガーライターソケットに差し込んでください。

- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、先端キャップを外して、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。
- 一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、付属の電源直結コードを使用してください。

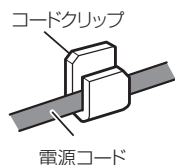
本機を取り付けたあとで、シガープラグコードを接続してください。



コードクリップの使いかた

付属のコードクリップセットで、シガープラグコードがきれいに配線できます。コードクリップを両面テープで貼り付けます。

- 布などは避け、なるべく硬く、なめらかな場所を選び、接着面に触れないように貼り付けます。
- 貼る場所のチリや汚れをよく落とした後、慎重に行ってください。

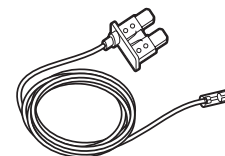


電源直結コードの使いかた

シガーライターソケットを使わず、ヒューズボックスから電源をとることができます。平型ヒューズタイプの電源取り出しコード(市販品)をお買い求めいただき、次のように接続してください。

※平型ヒューズにはノーマルサイズとミニサイズがあります。あらかじめ、ヒューズボックス内のヒューズのサイズと容量をご確認のうえ、お買い求めください。

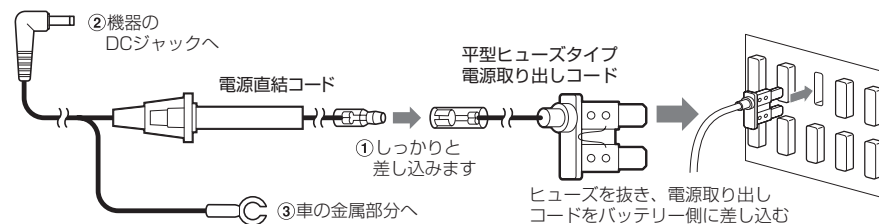
■平型ヒューズタイプ
電源取り出しコード
(市販品)



接続方法

- 作業中のショート事故防止のため、接続前に必ず車のバッテリーのマイナス端子を外してください。
※カーナビやラジオ、オーディオなどを搭載した車では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。
- 平型ヒューズ取り付け時には、付属の取扱説明書をよくお読みになり、接続手順や注意事項などを守ってください。

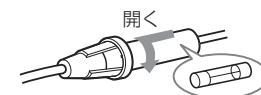
必ず、エンジンキーのACC ON/OFF 操作と連動してON/OFFする回路(カーラジオなど)のヒューズと差し替えてください。



ヒューズの交換

- 接続状態でエンジンをかけても、機器の電源が入らない場合は、接続コード類が外れていないことと、ヒューズホルダー内のヒューズが切れていないことを確認してください。(合わせて、平型ヒューズのヒューズが切れていないか確認してください)
ヒューズが切れている場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。

- 図のようにヒューズホルダーを押しながら左に回して外し、元に戻すときは、押しつけながら右に回してください。



- 車両の整備等で、車載バッテリーを外した場合でも設定された内容は保存され、初期状態に戻ることはありません。

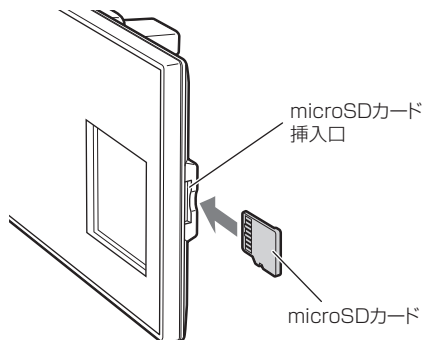
microSD カードの出し入れ

⚠ 注意

- microSD カードの出し入れは、電源を切った状態で行ってください。
- microSD カードは一方方向にしか入りません。microSD カードを下図のように押し込んでください。無理に押し込むと、本機や microSD カードが壊れることがあります。

本体の電源スイッチをOFFにしてmicroSD カード挿入口に、付属の microSD カードを『カチッ』と音がするまで押し込む

右図の向きに合わせて押し込んでください。



- microSD カードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。

microSD カードの取り扱いについて

付属の microSD カードには、実写警報「REALPHOTO (リアルフォト)」(☛ 18 ページ) を行うための写真データなどが保存されています。

重要

- 本体に microSD カードが挿入されていないと、実写警報「REALPHOTO (リアルフォト)」は行われません。
- microSD カードをパソコン等でフォーマットしないでください。
- microSD カードは本機専用でお使いください。他の機器には使用しないでください。

誤ってデータを削除した場合は、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所までご相談ください。

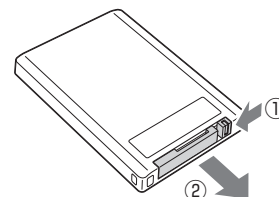
リモコンについて

赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモコン操作してください。
付属のリモコン用リチウム電池(CR2025)をリモコンに入れてから操作してください。

電池の入れかた

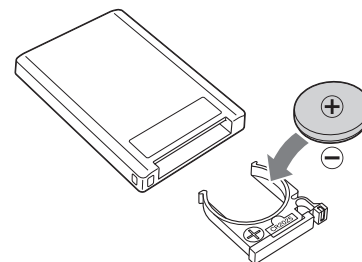
1 電池ホルダーを取り出す

①の方向に押しながら、②の方向に引き出してください。



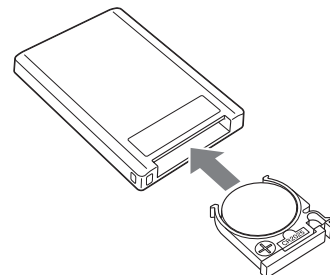
2 ⊕ マークを上側に向け、電池を入れる

電池の向きに注意してください。



3 電池ホルダーをリモコンに差し込む

『カチッ』と音がするまで差し込んでください。



- 直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。
- リモコン操作がしにくくなったら、電池寿命です。市販の新しいものと交換してください。
- CR2025以外の電池は、使用しないでください。
- 寿命の目安としては、1日50回程度の使用で約1年間ですが、1年以内でも消耗することがあります。

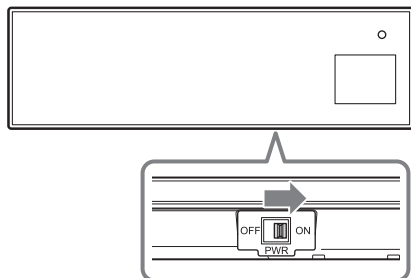
⚠ 警告

❗ 使用済みの電池は、火中に入れてください。爆発して、火災・やけどの原因となることがあります。また、事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

1 電源を入れる

車のエンジンを始動し、本体の電源スイッチを「ON」にします。

電源ON時の確認音(ターンオンボイス)『パワーONです』が鳴り、オープニング表示します。



電源が入ると、「GPS 測位機能」(☛ 24 ページ)がはたらき、GPSの電波を受信すると、『測位しました』とお知らせし、待受画面が表示されます。



『測位しました』

※初期値は「時計」に設定されています。

電源ON時の確認音(ターンオンボイス)

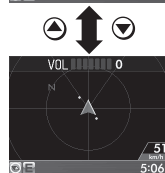
電源スイッチを入れたとき、確認音が鳴り、電源が入ったことをお知らせします。

2 音量を調節する

▲アップボタン / ▼ダウンボタンで調節できます。

『ピッ』という確認音を聞きながら調節します。

最大音量からさらに▲を押すと「ブブッ」と鳴ります。



「マナーモード表示」

音量「0」からさらに▼を押すと「マナーモード」になります。解除するときは▲を押します。

マナーモードについて

音量調整時、音量「0」の状態からさらに▼を押すと「マナーモード」になり、マナーモード表示を約2秒間した後、表示が消えます。GPSターゲットやレーダー波などの各種警報(音や表示)も行われません。

- マナーモードは、▲を押すと解除でき、他のボタンを押すとマナーモード表示となります。

3 実際に走行してみる

GPSターゲットに近づくとき…



「1km先
LHシステムです」

取締無線を受信するとき…



「取締無線です」

ステルス波を受信するとき…



「ステルスです
ステルスです」

テストモード

テスト&ミュートボタンを押している間はテストモードとなり、警報音が確認できます。テスト&ミュートボタンから指を離し、1秒以内に再度押すと、ボイスフレーズの確認ができます。

ワンタッチミラー機能

ファンクションボタンを1回押すと、画面表示が消え、表示部がミラーに切り替ります。

- 解除するときは、もう一度ファンクションボタンを押します。ファンクションボタンを押すたびに設定または解除できます。
- GPSターゲットやレーダー波など各種警報(音のみ)は行われます。
- ワンタッチミラー機能がはたらいているときも、ボタン操作は可能です。
- ワンタッチミラー機能がはたらいているときは、マナーモード(☛ 14 ページ)にすることができません。

時報

毎時、正時になると時刻をお知らせします。

- 時報は、「OFF」に設定することができます。(☛ 36 ページ)

GPSも、無線も、レーダーも表示とボイスのダブルで警報します。

- GPS29 識別 (☛ 25 ページ)
- 無線 2 バンド識別 (☛ 31 ページ)
- ベストパートナー 2 識別 (☛ 32 ページ)
- レーダー波 3 識別 (☛ 23 ページ)

ターゲット36識別



アイコン表示について

画面下部にレーダー受信感度などのアイコンを表示します。



フレックスディマー

夜間は、画面表示の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。
 GPS の時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じて自動的に画面表示の明るさを調整します。

表示名	アイコン	表示の意味
① 方位磁針表示		GPS 測位後に表示し、走行すると赤色の針が北方向を指します。(停車状態のままでは針が青色で動きません)
② GPS 測位表示		GPS 測位するまでの間、点滅表示します。(☞ 24 ページ)
③ レーダー受信感度モード表示		AAC/ 不要警報カットやレーダー受信感度の設定状態を表示します。(☞ 37 ページ)
④ カーロケ近接受信表示		カーロケ無線の近接受信時と圏内判定中に点滅表示します。(☞ 31、32 ページ)
⑤ 取締・検問エリア表示		取締エリア、検問エリア内で点滅表示します。(☞ 40 ページ)
⑥ 駐車禁止監視エリア表示		駐車禁止監視エリア内で表示します。(☞ 41 ページ)
⑦ 車上狙い多発エリア表示		車上狙い多発エリア内で表示します。(☞ 41 ページ)
⑧ ミュート表示		ミュート機能が作動中に表示します。(☞ 22 ページ)

• 表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

メッセージ表示例

待受画面

警報待受時の画面を時計や速度表示などに設定できます。(☞ 36 ページ)

- 初期値は「時計」に設定されています。
- 日付および時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。)
- 時刻の表示は、12 時間表示です。
- 走行速度の表示は、GPS の測位状況により実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。

時計

時刻を表示



速度

走行速度を表示



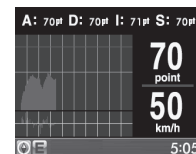
カレンダー

年月日、曜日を表示



エコドライブ

エコドライブの評価を採点表示



詳しくは、「エコドライブモニターについて」(☞ 21 ページ)をご覧ください。

測位情報

衛星位置、衛星ナンバー、受信レベルを表示



※衛星ナンバーとは、衛星に割り当てられたナンバーです。

緯度・経度について

○表示方法

ファンクションボタンを長押し(約 1 秒)する。



必ず、車を止めてから操作してください。

- 表示部に QR コードと緯度(N)・経度(E)を約 1 分間表示します。
- 表示中は、移動しても緯度・経度は変わりません。
- GPS 非測位のときは、表示されません。
- 戻るときは、ファンクションボタンを押してください。

4 色識別アラーム

注意度にあわせてターゲットを 4 色に識別、直感で分かりやすく表示！



ステルスなど「厳重注意」のターゲットを赤色で警告！
 取締エリアなど「要注意」のターゲットを黄色で警告！
 事故多発エリアなど「少し注意」のターゲットを青色で告知！
 サービスエリアなど安全運転のための情報を緑色でお知らせ！

- ターゲット名とターゲットまでの距離をカウントダウン表示。
- ステルスやレーダー波は電波の受信レベルを 5 段階で表示。(● 22 ページ)
- 駐車禁止監視エリアや車上狙い多発エリア内ではアイコンが表示。(● 16 ページ)

※ 4 色識別アラームを OFF にすることはできません。

実写警告「REAL PHOTO(リアルフォト)」

注意度の高いオービスや取締エリアなどの GPS ターゲットに近づく、実写やイメージ写真でお知らせ！

※本体に付属の microSD カードが挿入されていないと、実写やイメージ写真は表示されません。

オービス実写3段階警告

オービスの手前約 2km (高速道のみ) / 1km / 500m の 3 段階で実写警告。

2km / 1km 手前では実写は小さく、500m 手前では大きく実写を表示。

また、オービスの位置を、矢印でわかりやすく表示します。

※写真のデータが登録されていないオービスポイントでは、オービス写真が表示されません。

●オービス実写例



イメージ写真での警告

※ イメージ写真は、実際の現場とは異なります。



レーダースコープについて

つづく

一瞬でターゲットの位置や注意度が分かる。レーダースコープ [特許出願中]

自車を中心に半径 1km 圏内にある複数の GPS ターゲットを同時に表示！(*) ターゲットと自車の位置関係が一目瞭然！

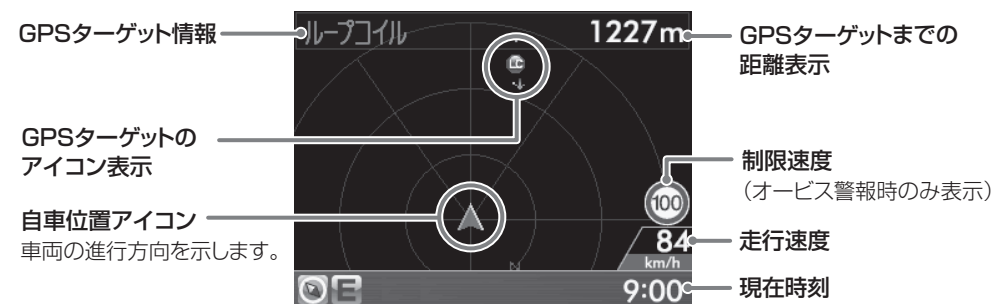
*画面上は最大 100 ターゲットまで同時に表示可能

注意度の高いオービス (ループコイル / LH システム / 新 H システム / レーダー式オービス) や取締エリアなどの GPS ターゲット警報時は実写やイメージ写真でお知らせ。

レーダースコープ画面

GPS ターゲットを探知すると...

探知した GPS ターゲットにフォーカスし、これから何を警報するのかをアイコン表示などでお知らせします。



- 制限速度表示は、オービス (ループコイル / LH システム / 新 H システム / レーダー式オービス) 警報時に表示します。
- 表示される時刻・速度・距離は、GPS の受信状況により、ずれることがあります。
- 表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

レーダースコープについて

GPS ターゲットアイコンの表示について

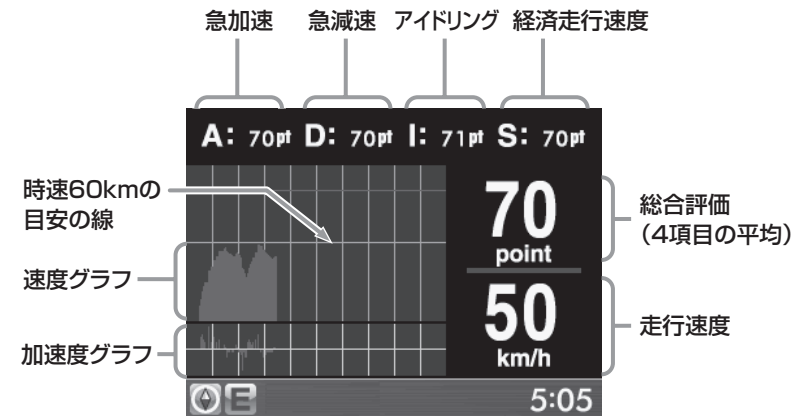
GPS ターゲットのアイコン表示は、注意度の高い順に「赤」→「黄」→「青」→「緑」の 4 色に識別して表示します。

色	ターゲット	アイコン表示
赤色	ループコイル	LC
	LH システム	LH
	新 H システム	H
	レーダー式オービス	RD
黄色	マイエリア	M
	マイキャンセルエリア	CAN
	トンネル内取締エリア	
	トンネル出口直後取締エリア	
	取締エリア	
	検問エリア	
	交差点監視ポイント	
	信号無視抑止システム	
	高速道 交通警察隊	

色	ターゲット	アイコン表示
青色	N システム	N
	交通監視システム	
	警察署	
	事故多発エリア	!
緑色	サービスエリア	SA
	パーキングエリア	PA
	ハイウェイオアシス	

エコドライブモニターについて (特許出願中)

GPS の電波を受信して得られる速度データをもとに、A：急加速のポイント、D：急減速のポイント、I：アイドリングのポイント、S：経済走行速度のポイントの 4 項目から総合評価します。エコドライブモニターは、待受画面を「エコドライブ」に設定すると表示されます。(☛ 36 ページ) 環境や経済走行の目安としてご使用ください。



A(急加速)	急加速と判断するとポイント(pt)を減点します。 (初期値：70pt)
D(急減速)	急ブレーキなどによる急減速と判断するとポイント(pt)を減点します。(初期値：70pt)
I(アイドリング)	エンジン始動後、停車している時間が長いとポイント(pt)を減点します。(初期値：70pt)
S(経済走行速度)	時速 60km 前後での走行と判断するとポイント(pt)が加点され、高速、低速での走行と判断するとポイント(pt)を減点します。 (初期値：70pt) ※実際の交通規制にしたがって走行してください。
総合評価	「A(急加速)」「D(急減速)」「I(アイドリング)」「S(経済走行速度)」の各ポイント(pt)の平均を算出します。

- GPS 測位できない場合は、各項目の採点は行いません。
- 各項目のポイント(pt)表示は、上限 100pt、下限 0pt です。
「データ消去」(☛ 36 ページ)を行うとリセットされます。(各項目のリセットの値は 70pt で、項目別リセットすることはできません)
- 速度グラフ、加速度グラフは、加速時や減速時に合わせて変化します。
- 速度グラフと加速度グラフの表示は、電源を OFF にするとリセットされます。
- エコドライブモニターは、GPS の電波を受信して得られる速度データをもとに評価するものであり、実際に燃費が向上する訳ではありません。目安としてお考えください。

レーダー波受信時の動作について(レーダーアラーム)

本機は、W アラームと接近テンポアップの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。[レーダーアラーム]

W アラーム

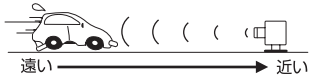
音(電子音/ボイス)と表示のダブルで警報します。

後方受信

iDSP による超高精度識別およびエクストラの高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もしっかり受信します。

接近テンポアップ

取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)にあわせて変化します。

取締りレーダー波 発信源との距離	
電子音	断続音から連続音に変化します。
表示部	受信レベルが 変化します。  受信レベル表示

- 電子音以外はテンポアップしません。

オートクワイアット

レーダー波の受信が約 30 秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。

ミュート機能

●取締りレーダー波の発信源の確認ができれば、警報中にテスト&ミュートボタンを押すと、受信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に消すことができます。

レーダー波3識別(iDSP)について

本機は、iDSP/ 統合的デジタル信号処理技術 (Integrated Digital Signal Processing-Technology) により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して警報画面とボイスでお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセル(☛ 38 ページ)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]

[インテリジェントキャンセル:特許 第3902553号、第 4163158 号]

- iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

1 ステルス波



2 通常レーダー波



3 キャンセル告知



- レーダースコープ画面におけるターゲット表示とレーダー波の発信元とは無関係です。
- 新 H システムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

ボイス識別

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

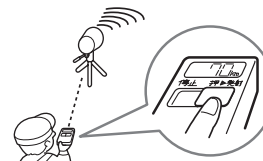
<ステルス波を受信したとき>

受信

効果音のあとに「ステルスです」ステルスです」



「ステルスです」と警報したあとは、通常の警報音(電子音、ボイス)の警報になります。



- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

GPS 測位機能について

GPS (Global Positioning System) とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。

カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル、LHシステムのオービス（無人式自動速度取締り装置）にも警報します。

また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去に取締りや検問が行われていた場所など、29種類のターゲットを識別してお知らせします。【GPS29 識別】

< VPS[バーチャルポジショニングシステム]>

GPSの電波が受信できないトンネル内のターゲットに対しても、自車位置を算出して警報します。

GPS 測位機能は、本機の電源を ON にすると
はたります。
GPS 測位機能のみ OFF にすることはできません。

測位アナウンスについて

- GPS の電波を受信(測位)すると、『測位しました』とお知らせします。約5分経過後にも測位できないときは、『GPS をサーチ中です』とお知らせします。
- 測位したあとでも、GPS の電波を受信できない状態が約 1 分以上続くと、『GPS を受信できません』と非測位のお知らせをします。非測位のお知らせをしたあとに、再び測位すると『GPS を受信しました』とお知らせします。
- ビルの谷間など、GPS の電波の受信状態が良くない場合、『GPS を受信できません』『GPS を受信しました』と測位アナウンスをくり返すことがあります。
- 測位アナウンスを「OFF」にすることはできません。

● GPS データの更新について

本機には、あらかじめオービス（無人式自動速度取締装置）やNシステムなどのGPSデータが登録されています。

GPS データの更新を行うには、4 種類の方法があります。

- ① ityダウンロード 35 日間限定更新プラン
- ② ityダウンロードmicroSDカードお届けプラン
- ③ ityダウンロード 年会費プランⅡ
- ④ お預かり更新サービス（送料別・税込¥5,250）

- ①～③の詳細は、43 ページをご覧ください。
- ④は、お買い上げの販売店、または、最寄りの弊社営業所・サービス部にご依頼ください。

通常、測位するまで、約5分かかりますが、購入直後や、ビルの谷間など、視界の悪い場所では、GPS の電波を受信しにくく、測位に20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

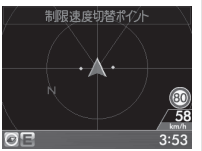
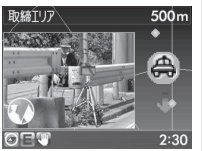
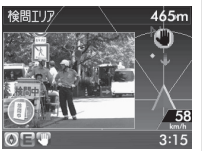
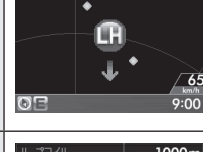
- 本機には、バッテリー（バックアップ電池）が内蔵されていますが、ご使用開始からの数日間や受信状況が悪い場合、GPS 測位に時間がかかる場合があります。

GPS29 識別について

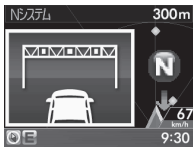
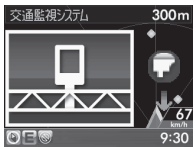
つづく

内蔵メモリーに登録されているGPSデータのポイントに近づくと、オービスなどのターゲットを 29 種類に識別してお知らせします。

- 警報画面や警報音（ボイス）は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- 警報音（ボイス）は、効果音のあとにお知らせします。

ターゲットと 警報音（ボイス）	警報画面	ターゲットと 警報音（ボイス）	警報画面
1 ループコイル  (40 ページ) 「1km先 ループコイルです」		8 高速道制限速度切替り ポイント  (27 ページ) 効果音のみ （ボイスはありません）	
2 LH システム  (40 ページ) 「1km先 LH システムです」		9 トンネル内取締エリア  (27 ページ) 「トンネル内 高速道 取締エリアです」	
3 新 H システム  (40 ページ) 「1km先 H システムです」		10 トンネル出口直後 取締エリア  (27 ページ) 「トンネル出てすぐ 高速道取締エリアです」	
4 レーダー式オービス  (40 ページ) 「1km先 高速道レーダーです」		11 取締エリア  (40 ページ) 「取締エリアです スピード注意」	
5 トンネル内オービス  (27 ページ) 「トンネル内 高速道 LH システムです」		12 検問エリア  (40 ページ) 「検問エリアです」	
6 トンネル出口 ターゲット  (27 ページ) 「トンネルの出口付近 高速道 LH システムです」		13 取締・検問圏外識別  (40 ページ) 「取締エリア外です」 「検問エリア外です」	
7 オービス制限速度  (27 ページ) ※警報音はありません。 （表示のみ） ※トンネル出口ターゲットの場合、制限速度は表示されません。		14 交差点監視ポイント  (28 ページ) 「すぐ先 交差点監視ポイントです」	

使
い
か
た
／
GPS
編

ターゲットと 警報音 (ボイス)	警報画面
15 信号無視抑止システム  (28 ページ) 「すぐ先 信号無視抑止システムです」	
16 高速道 交通警察隊  (28 ページ) 「500m先 高速道 交通警察隊待機所です」	
17 駐禁監視エリア  (41 ページ) 「この付近 駐禁監視エリアです」	
18 マイエリア  (29 ページ) 「500m先 マイエリアです」	
19 N システム  (41 ページ) 「すぐ先 N システムです」	
20 交通監視システム  (28 ページ) 「すぐ先 交通監視システムです」	
21 警察署  (41 ページ) 「500m先 警察署です」	

ターゲットと 警報音 (ボイス)	警報画面
22 事故多発エリア  (41 ページ) 「すぐ先 事故多発エリアです」	
23 車上狙い多発エリア  (41 ページ) 「この付近 車上狙い多発エリアです」	
24 ETC レーン事前案内  (41 ページ) 「ETC レーンは 右側(左側 / 両サイド / 中央)です」	
25 サービスエリア  (28 ページ) 「1km先 高速道 サービスエリアです」	
26 パーキングエリア  (28 ページ) 「1km先 高速道 パーキングエリアです」	
27 ハイウェイオアシス  (28 ページ) 「1km先 高速道 ハイウェイオアシスです」	
28 スマートインターチェンジ  (28 ページ) 「1km先 高速道 サービスエリアです スマートインターチェンジです」	

ターゲットと 警報音 (ボイス)	警報画面
29 SA/PA 内 ガスステーション  (28 ページ) 「1km先 高速道 パーキングエリアです ガスステーションは〇〇です」	

●トンネル内オービス警報

トンネルの中では GPS の電波を受信できないため、従来はトンネル内に設置されているオービスを警報できませんでした。本機では、VPS (バーチャルポジショニングシステム) により、自車位置を算出し、約 2km (高速道のみ) / 1km / 500m 手前の最大 3 段階で警報します。

●トンネル出口ターゲット警報

トンネルの中では GPS の電波を受信できないため、出口付近に設置されているオービスは警報できませんでしたが、トンネルの入口手前約 500m とトンネルの入口直前で、出口付近のオービスなど警報します。
※ GPS 測位または地理的な状況によっては、1 回のみの警報となります。

●オービス制限速度

約 1km 手前のオービス (ループコイル / LH システム / 新 H システム / レーダー式) 警報時に道路の制限速度を表示します。

- ・制限速度は『30 キロ / 40 キロ / 50 キロ / 60 キロ / 70 キロ / 80 キロ / 90 キロ / 100 キロ / 120 キロ』のいずれかで表示します。
- ・普通自動車に対する制限速度を表示します。また、事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。状況に応じた規制速度で走行してください。
- ・トンネル出口ターゲットの場合、制限速度は表示されません。

●高速道制限速度切替りポイント

高速道路における制限速度を高速道への進入ポイントやパーキングエリアなどの出口ポイント、高速道切替りポイントでお知らせします。
・普通自動車に対する制限速度をお知らせします。事故や天候、時間帯などによって変更

する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。状況に応じた規制速度で走行してください。

- ・高速道制限速度切替りポイントのお知らせを OFF にすることはできません。

●トンネル内取締エリア警告

トンネルの中では GPS の電波を受信できないため、従来はトンネル内の取締エリアを警告できませんでした。本機では、VPS (バーチャルポジショニングシステム) により、自車位置を算出し、約 1km 手前とエリアに入ったときの 2 段階で警告します。

●トンネル出口直後取締エリア警告

トンネルの中では GPS の電波を受信できないため、従来は出口直後の取締エリアを警告できませんでした。本機では、VPS (バーチャルポジショニングシステム) により、自車位置を算出し、約 1km 手前とエリアに入ったときの 2 段階で警告します。

●左右方向識別ボイス

ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約 25° 以上のとき、その方向をお知らせします。

- ・『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ・ターゲットの反対方向に対してはお知らせしません。

※以下のターゲットは、左右方向識別ボイスのお知らせはありません。

- ・トンネル内オービス
- ・トンネル出口ターゲット
- ・トンネル内取締エリア
- ・トンネル出口直後取締エリア
- ・オービス制限速度
- ・高速道制限速度切替りポイント
- ・取締・検問圏外識別
- ・駐禁監視エリア
- ・車上狙い多発エリア
- ・ETC レーン事前案内
- ・スマートインターチェンジ
- ・SA/PA 内ガスステーション

●高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、『高速道』とボイスでお知らせします。

●ターゲット通過告知

オービスの撮影ポイント(※)やマイエリアポイントの通過を告知します。…『通過します』
※ GPS の測位状況により、実際のオービスの直下ではなく、通過前や通過後に告知される場合があります。

- トンネル内オービス、トンネル出口ターゲットは GPS の電波が受信(測位)できないため、ターゲット通過告知がはたらきません。

●交差点監視ポイント

過去に交差点で検問が行われたポイントが登録されていて、約 300m 手前になると、『(右／左方向) すぐ先交差点監視ポイントです』とお知らせします。

- 交差点監視ポイントのお知らせを OFF にすることはできません。

●信号無視抑止システム

信号無視抑止システムの約 300m 手前から通過直前に、『(右／左方向) すぐ先信号無視抑止システムです』とお知らせします。

- 信号無視抑止システムのお知らせを OFF にすることはできません。

●高速交通警察隊

高速交通警察隊の約 500m 手前から通過直前に、『(右／左方向) 500m 先高速交通警察隊待機所です』とお知らせします。

- GPS 測位状況や走行ルートによって、距離の告知『500m 先』を『300m 先／200m 先／100m 先／すぐ先』とお知らせすることがあります。
- 高速交通警察隊のお知らせを OFF にすることはできません。

●交通監視システム

交通監視システムとは、『画像処理式交通流計測システム』などと言われているシステムで、道路に設置した CCD カメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。

約 300m 手前から通過直前に、『(右／左方向) すぐ先交通監視システムです』とお知らせします。

- 本システムは、計測した車速により『速度落とせ』や『速度オーバー』等を掲示板で警告しますが、スピード取締りの実績はありません。
- 交通監視システムのお知らせを OFF にすることはできません。

●サービスエリア

サービスエリアの約 1km 手前で『(右／左方向) 1km 先高速サービスエリアです』とお知らせします。

- サービスエリアのお知らせを OFF にすることはできません。

●パーキングエリア

パーキングエリアの約 1km 手前で『(右／左方向) 1km 先高速パーキングエリアです』とお知らせします。

- パーキングエリアのお知らせを OFF にすることはできません。

●ハイウェイオアシス

ハイウェイオアシスの約 1km 手前で『(右／左方向) 1km 先高速ハイウェイオアシスです』とお知らせします。

- ハイウェイオアシスのお知らせを OFF にすることはできません。

●スマートインターチェンジ

サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシス内にあるスマートインターチェンジをお知らせします。

パーキングエリア、サービスエリア、ハイウェイオアシスの告知後、スマートインターチェンジがある場合は、『1km 先高速…スマートインターチェンジです』とお知らせします。

- スマートインターチェンジのお知らせを OFF にすることはできません。

●SA/PA 内ガスステーション

パーキングエリアやサービスエリアの告知後、ガスステーションがある場合は、『1km 先高速…ガスステーションは〇〇です』とお知らせします。

- 上記の〇〇は、ガスステーションのブランド名をお知らせします。

※ガスステーションのブランド名が登録されていない場合は、お知らせしません。

- SA/PA 内ガスステーションのお知らせを OFF にすることはできません。

警告させたい地点を登録する(マイエリア登録)

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録でき、2 回目以降通過時に警告させることができます。[マイエリア]

- 登録数は、マイエリア、インテリジェントキャンセル(● 38 ページ)、マイキャンセルエリア(● 30 ページ)の合計で 1000 カ所まで可能です。1000 カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

マイエリアを登録する

- 登録したい地点で ▶ エリアボタンを押す。
- 再度、▶ エリアボタンを押す。



『マイエリアをセットしました』とお知らせします。

〈GPSを受信できず、マイエリア登録できなかったとき…〉

『GPS をサーチ中です』とお知らせしたあとに、
『GPS を受信できません』とお知らせします。

登録したマイエリアを解除する

- マイエリア登録されているエリアで、▶ エリアボタンを押す。
- 再度、▶ エリアボタンを押す。



『マイエリアを解除しました』とお知らせします。

- すべてのマイエリアを解除(消去)したい場合は、『データ消去』(● 36 ページ)を参照ください。

マイエリアに近づくとき…

マイエリアの登録ポイントから、手前約 1km / 500m / 通過中の 3 段階で警告します。

〈手前約 1km(500m)のとき…〉

『右(左)方向 1km(500m)先 マイエリアです』とお知らせします。

〈通過中…〉

『通過します』とお知らせします。

- GPS の測位状況や走行ルートによって、距離の告知(『1km 先』『500m 先』)を『この先』や『300m 先／200m 先／100m 先／すぐ先』とお知らせすることがあります。

レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する (マイキャンセルエリア登録)

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー波の受信警報がよく鳴る地点を登録することができ、通過時にレーダー波の受信警報をキャンセルします。【マイキャンセルエリア】

- 登録数は、マイキャンセルエリア、マイエリア (● 29 ページ)、インテリジェントキャンセル (● 38 ページ) の合計で1000カ所まで可能です。1000カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。
- マイキャンセルエリアは、レーダー波の受信警報をキャンセルするもので、GPS29 識別 (● 25 ページ) や無線 2 バンド識別・ベストパートナー2識別 (● 31、32 ページ) の警報はキャンセルできません。

マイキャンセルエリアを登録する

- 登録したい地点で ④ キャンセルボタンを押す。
- 再度、④ キャンセルボタンを押す。



『マイキャンセルエリアにセットしました』とお知らせします。

＜GPS を受信できず、マイキャンセルエリア登録できなかったとき…＞

『GPS をサーチ中です』とお知らせしたあとに、『GPS を受信できません』とお知らせします。

登録したマイキャンセルエリアを解除する

- マイキャンセルエリア登録されているエリアで、④ キャンセルボタンを押す。
- 再度、④ キャンセルボタンを押す。



『マイキャンセルエリアを解除しました』とお知らせします。

- すべてのマイキャンセルエリアを解除(消去)したい場合は、「データ消去」(● 36 ページ)を参照ください。

マイキャンセルエリアに進入すると…

マイキャンセルエリアの登録ポイントから、半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。



キャンセル中の画面

5 バンド受信機能について

つづく

取締りレーダー波の X・K ツインバンドと GPS の 3 バンドの他に、無線2バンド受信をプラスし、5 バンド受信ができます。

$$\text{GPS} + \frac{\text{Xバンド}}{\text{Kバンド}} + \text{無線2バンド} = \text{5 BAND}$$

1. 無線 2 バンド受信機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線 2 バンド(カーロケ無線、取締無線)受信機能を搭載しました。

取締無線、カーロケ無線を受信すると、警報画面とボイスでお知らせします。【無線 2 バンド識別】

- 警報画面や警報音 (ボイス) は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

＜取締無線、カーロケ無線を受信すると…＞

受信バンド	警報画面	警報音(ボイス)
① カーロケ無線 (● 42 ページ)		『カーロケ遠方受信です』 『カーロケ近接受信です』
② 取締無線 (● 42 ページ)		『取締無線です』

- 警報音(ボイス)は、♪効果音のあとにお知らせします。
- レーダースコープ画面におけるターゲット表示と無線受信の発信元とは無関係です。

2. ベストパートナー 2 識別

カーロケ無線を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。【圏外通知】【特許 第 3780262 号】

- ・警報画面や警報音(ボイス)は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- ・カーロケ無線やベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみはたります。

●無線設定の「カーロケ・取締無線」(☛ 42 ページ)を「ON」にする

- ・「カーロケ・取締無線」が OFF の状態では、ベストパートナー 2 識別を行いません。
- ・新システムへの移行により、カーロケ無線が受信しない地域では、ベストパートナー 2 識別は、はたしません。

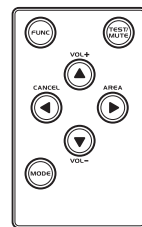
種々の無線を受信すると・・・

識別項目	注意内容	警報画面	警報音(ボイス)
① カーロケ遠近識別	緊急車両などが遠方のときや近接している可能性が高いとき		「カーロケ遠方受信です」
			「カーロケ近接受信です」
② カーロケ圏内・圏外識別	カーロケ受信の発信元が、まだ近くにいる場合や遠ざかった可能性が高いとき		カーロケ圏内中は、  のアイコンが表示され、警報語句のお知らせはありません。
			「カーロケ 圏外です」

- ・警報音(ボイス)は、♪効果音のあとにお知らせします。
- ・警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
- ・レーダースコープ画面におけるターゲット表示と無線受信の発信元とは無関係です。
- ・カーロケターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー2識別機能ははたしません。

各種設定は、表示部を見ながら、リモコンのボタン操作で行います。

- ・前の手順に戻る場合は、④ キャンセルボタンを押します。

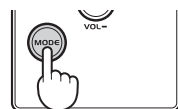


例 >>

待受画面を「速度」に設定変更するには・・・

1 「設定モード」にする

モードボタンを押します。



- 選択項目が反転表示されます。

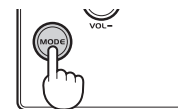
2 「システム設定」の項目を決定する

モードボタンを押します。



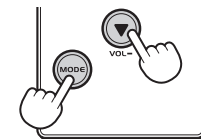
3 「待受画面」の項目を決定する

モードボタンを押します。



4 「速度」を選択し、決定する

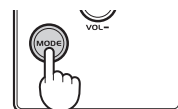
▼ダウンボタンを押して「速度」を選択し、モードボタンを押します。



- 変更した項目に「●」が移ります。

5 「設定モード」を終了する

モードボタンを長押し(約1秒)します。



設定終了後、30 秒以内に再度「設定モード」にすると、前回設定した項目が最初に表示されます。

各種設定の初期値一覧

●システム設定

設定項目	詳細ページ	選択項目						
待受画面	 36	時計	速度	カレンダー	エコドライブ	測位情報	ローテーション	OFF
明るさ	 36	最小	暗い	ふつう	明るい			
時報	 36	ON	OFF					

●レーダー設定

設定項目	詳細ページ	選択項目		
レーダー警報音	☞ 37	電子音	ボイス	
受信感度モード	☞ 37	シティ	エクストラ	AAC/ASS
I キャンセル	☞ 38	ON	OFF	
反対キャンセル	☞ 38	ON	OFF	

●GPS設定

設定項目	詳細ページ	選択項目			
表示切替距離	☞ 39	待受画面固定	500m	1000m	レーダー画面固定
オービス	☞ 40	ON	OFF		
取締エリア	☞ 40	ON	OFF		
検問エリア	☞ 40	ON	OFF		
駐禁監視エリア	☞ 41	ON	OFF		
N システム	☞ 41	ON	OFF		
警察署	☞ 41	ON	OFF		
事故多発エリア	☞ 41	ON	OFF		
車上狙い多発エリア	☞ 41	ON	OFF		
ETC レーン	☞ 41	ON	OFF		

●無線設定

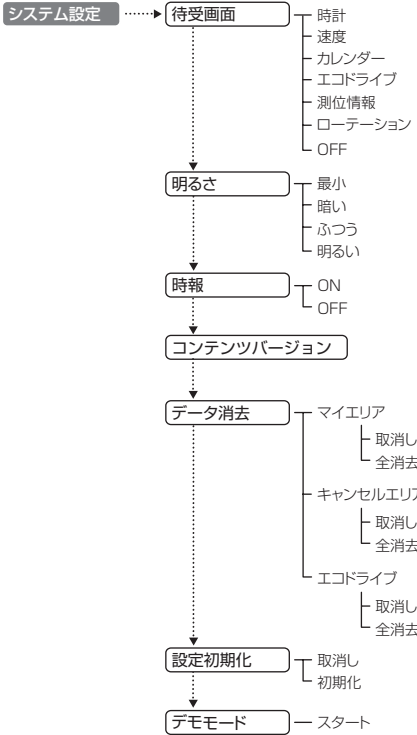
設定項目	詳細ページ	選択項目		
カーロケ・取締無線	☞ 42	ON	OFF	

設定メニューにそって、システム設定の設定変更ができます。

・詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(☞ 33 ページ)をご覧ください。

設定メニュー

設定モード (モードボタンを押す)



設定項目の詳細説明

〈待受画面〉

警報待受時の表示画面(☛ 17 ページ)を「時計」「速度」「カレンダー」「エコドライブ」「測位情報」「ローテーション」「OFF」の中から選択できます。

- ・日付および時刻は、GPS測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。)
- ・走行速度の表示は、GPS の測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
- ・測位情報は衛星位置、衛星ナンバー、受信レベルを表示します。
- ・ローテーションは「時計」「速度」「カレンダー」「エコドライブ」「測位情報」が 1 分間隔で切替ります。
- ・「OFF」に設定すると待受画面は表示されません。
- ・「OFF」に設定している状態でも、GPS ターゲットやレーダー波などの各種警報(音や表示)は行われます。
- ・表示切替距離(☛ 39 ページ)の設定で、「レーダー画面固定」を選択すると、常にレーダースコープ画面を表示します。
- ・初期値は「時計」に設定されています。

〈明るさ〉

画面表示の明るさを「最小」「暗い」「ふつう」「明るい」の 4 段階で切替えることができます。

- ・初期値は「ふつう」に設定されています。

〈時報〉

「ON」に設定すると、毎時、正時に時刻をお知らせします。

- ・初期値は「ON」に設定されています。

〈コンテンツバージョン〉

登録されている GPS データ情報を表示します。

〈データ消去〉

「マイエリア」「キャンセルエリア(インテリジェントキャンセル・マイキャンセルエリア)」「エコドライブ」のデータを消去できます。

- ・消去したい項目(マイエリア、キャンセルエリア、エコドライブ)を選び、「全消去」を選択・決定すると選択項目のデータがすべて消去されます。
- ・いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- ・本機に登録されているオービス等の GPS データが消去されることはありません。

〈設定初期化〉

「初期化」を選択・決定すると、すべての設定項目をお買い上げ時の状態にリセットします。

- ・いったん初期化すると、元には戻せませんのでご注意ください。
- ・本機に登録されているオービス等の GPS データが消去されることはありません。

〈デモモード〉

レーダー受信や GPS 警報などの音声や画面表示を実演できます。

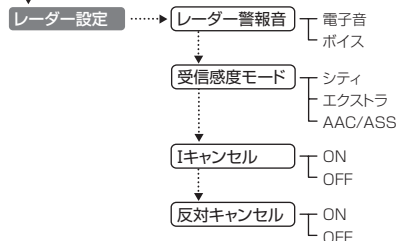
- ・スタートを選択するとデモモードが始まります。
- ・デモモード中にボタン操作するとデモモードは終了します。

設定メニューにそって、レーダーの設定変更ができます。

- ・詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(☛ 33 ページ)をご覧ください。

設定メニュー

設定モード (モードボタンを押す)



設定項目の詳細説明

〈レーダー警報音〉

レーダー波受信時の警報音を選択できます。

- ・初期値は「ボイス」に設定されています。
- ・GPS ターゲットや無線は「電子音」に選択時でも、ボイスでお知らせします。

選択項目	警報のしかた
電子音	『ピッピッピッ…』という電子音で警報します。
ボイス	♪効果音のあとに、『スピード注意』とボイスで警報します。

〈受信感度モード〉

レーダー受信感度を選択できます。

- ・受信感度が高いほど遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件にあわせて、受信感度をお選びください。
- ・初期値は「AAC/ASS」に設定されています。

「シティ」・「エクストラ」

	受信感度	走行環境や条件
高い ↑ 低い	エクストラ	郊外や高速道路
	シティ	市街地

選択項目	アイコン表示
シティ エクストラ	
AAC/ASS	(時速 30km 未満) (車速により変化)

「AAC/ASS」

GPS測位機能により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択がはたります。

● AAC/不要警報カット

走行速度が時速30km未満は、レーダー波の受信警報をカットします。停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

● ASS/最適感度選択

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

「AAC/ASSの動作」

走行速度	受信感度		アイコン表示	警報状態
0km～29km	—			警報しない
30km～39km	シティ	低い ↓ 高い		警報する
40km～	エクストラ			

- 電源ON後、GPS測位するまでの間は、エクストラになります。
- 走行中にGPS測位ができなくなると、常に「警報する」状態になり、時間経過でエクストラに変化します。

〈アイ(I)キャンセル〉(インテリジェントキャンセル) [特許 第3902553号、第4163158号]

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。

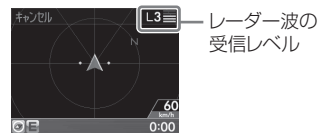
登録数は、インテリジェントキャンセル、マイエリア (● 29 ページ)、マイキャンセルエリア (● 30 ページ) の合計で1000カ所まで可能です。

1000カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

インテリジェントキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。【1回目】
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。【2回目以降】

・キャンセル中の画面



- GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- キャンセルされないエリアでは、マイキャンセルをあわせてご利用ください。
- 「I キャンセル」を「OFF」に設定すると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録した誤警報エリアは、「I キャンセル」の設定や電源をOFFにしても記憶されています。
- 登録された誤警報エリアをすべて消去したい場合は、「データ消去」(● 36 ページ)をご覧ください。

〈反対キャンセル〉(反対車線オービスキャンセル機能)

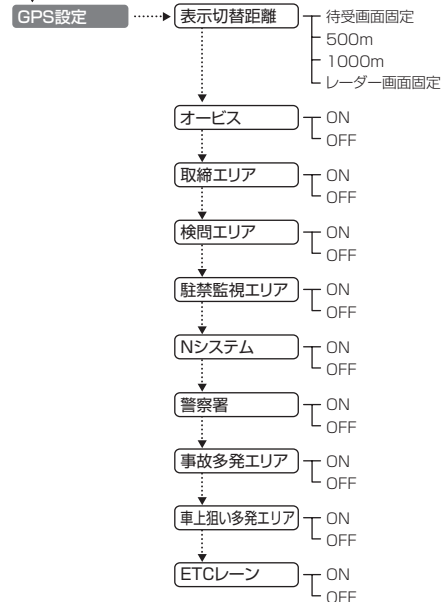
GPSデータに登録されている新Hシステムとレーダー式オービスポイントの反対車線で、レーダー波の受信警報をキャンセルする機能です。

設定メニューにそって、GPSの設定変更ができます。

- 詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(● 33ページ)をご覧ください。

設定メニュー

設定モード (モードボタンを押す)



設定項目の詳細説明

〈表示切替距離〉

待受画面からレーダースコープ画面に切替る距離を選択できます。

- 待受画面固定を選択した場合、待受画面のままレーダースコープ画面に切替りません。
- レーダー画面固定を選択した場合は、常にレーダースコープ画面を表示します。
- 初期値は「1000m」に設定されています。

〈オービス〉

オービス 4段階警報のON/OFFができます。

オービス4段階警報とは？

オービス(ループコイル／LHシステム／新Hシステム／レーダー式)に対する警報を手前約2km(高速道のみ)／1km／500m／通過中(通過告知)の最大4段階で行います。

●警報音(ボイス)によるお知らせ(例)

- 手前約2km → 『2km先 高速道 LHシステムです』
- 手前約1km(500m) → 『1km(500m)先 高速道 LHシステムです』
- 通過中(通過告知) → 『通過します』
- 約2km 手前の警報(高速道のみ)は、走行路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。
- GPSの測位状況や走行ルートによって、距離の告知(『1km先』、『500m先』)を『この先』や『すぐ先』とお知らせすることがあります。
- トンネル出口ターゲットとトンネル内オービス(📍 27 ページ)の警報は、オービス 4段階警報とは異なります。

〈取締エリア〉

「取締エリア警告」のON/OFFができます。

過去に「定置式取締り」、「移動式取締り」、「追尾式取締り」、「一時停止取締り」、「交差点取締り」などが行われていた場所が登録されています。

取締の登録ポイントから約1km手前とエリア内に入ったとき、エリア圏外になったときの3段階でお知らせします。

- トンネル内取締エリアとトンネル出口直後取締エリアは、「エリア圏外」のお知らせを行いません。(📍 27 ページ)

●ボイスによるお知らせ(例)

- 約1km手前 → 『1km先 取締エリアです』
- エリア内に入ったとき → 『取締エリアです スピード注意 取締エリアです スピード注意』
- エリア圏外になったとき → 『取締エリア外です』

※取締りの種類(定置式取締り、移動式取締り、追尾式取締り、一時停止取締り、交差点取締り)のお知らせはありません。

※一部の取締りエリアでは、エリア内に入ったときのみのお知らせとなります。

※取締エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。

〈検問エリア〉

「検問エリア警告」のON/OFFができます。

過去に「シートベルト検問」、「飲酒検問」、「携帯電話検問」などが行われていた場所が登録されています。

検問の登録ポイントから約1km手前とエリア内に入ったとき、エリア圏外になったときの3段階でお知らせします。

●ボイスによるお知らせ(例)

- 約1km手前 → 『1km先 検問エリアです』
- エリア内に入ったとき → 『検問エリアです 検問エリアです』
- エリア圏外になったとき → 『検問エリア外です』

※検問の種類(シートベルト検問、飲酒検問、携帯電話検問)のお知らせはありません。

※検問エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。

〈駐禁監視エリア〉

「駐車禁止監視エリア警告」のON/OFFができます。

本機に登録されている違法駐車取締り活動ガイドラインの最重点地域・重点地域内で停車すると、『この付近駐禁監視エリアです』とお知らせします。

- **itx** MAPサービス(📍 45 ページ)を利用して、最寄りの駐車場を探すことができます。
- 駐車禁止監視エリアのアイコン(📍 16 ページ) は駐禁最重点(重点) エリア内に進入した時点で表示されます。

〈エヌ(N)システム〉

「Nシステム告知」のON/OFFができます。

Nシステムは約300m手前から通過直前に、『(右／左方向) すぐ先 (高速道)Nシステムです』とお知らせします。

Nシステムとは？

「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車両の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。

〈警察署〉

警察署の約500m手前から通過直前に、『(右／左方向) 500m先 警察署です』とお知らせします。

- GPSの測位状況や走行ルートによって、距離の告知『500m先』を『すぐ先』とお知らせすることがあります。

〈事故多発エリア〉

「事故多発エリア告知」のON/OFFができます。

過去に事故が多発したエリアが登録されていて、約300m 手前になると、『(右／左方向) すぐ先 事故多発エリアです』とお知らせします。

〈車上狙い多発エリア〉

「車上狙い多発エリア告知」のON/OFFができます。

本機に登録されている車上狙い多発地域内で停車すると、『この付近車上狙い多発エリアです』とお知らせします。

- 車上狙い多発エリアのアイコン (📍 16 ページ) は、車上狙い多発エリア内に進入した時点で表示されます。

〈ETCレーン〉

「ETCレーン事前案内」のON/OFFができます。

ETC のある料金所にさしかかると、『ETCレーンは ○○です』とお知らせします。

- ETCレーン (上記の○○) は、左側、右側、中央、両サイドのいずれかでお知らせします。

設定メニューにそって、無線の設定変更ができます。

- 詳しい操作方法は「各種設定のしかた」(33ページ)をご覧ください。

設定メニュー

設定モード (モードボタンを押す)

無線設定 カーロケ・取締無線 ON
OFF

設定項目の詳細説明

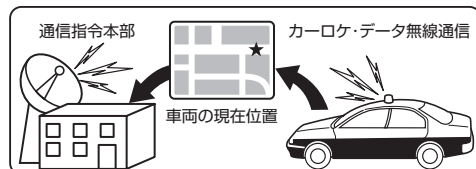
〈カーロケ・取締無線〉

本設定をONにすると、カーロケ無線や取締無線の電波を受信した際、警報画面とボイスでお知らせします。

カーロケ無線とは？

「無線自動車動態表示システム」のことで、通信指令本部が移動局(パトカー等)の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。

カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPS による緯度・経度情報をデジタル化し、407.7MHz帯の周波数でデータ伝送していますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。



- カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない(OFF にしている)場合等で、カーロケ無線を受信できないことがあります。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信できる地域であっても、新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報ができません。
- 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と受信のお知らせがズレる場合があります。

取締無線とは？

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHz の電波を用いた無線で連絡が行われることがあります。

- 取締り現場での連絡方法には 350.1MHz の電波を用いた無線の他に、有線方式などもあり、受信自体ができない場合もあります。

GPSデータ更新を行うには、ユピテル ity. クラブの下記プランをご利用いただけます。
更新のためにレーダー探知機を預けずに済むので、毎日お使いのかたにも安心です。

ity. ダウンロード(SDカードダイレクト方式)の各プラン

35日間限定更新プラン

料金 ¥2,100(税込)

パソコンで行う、35日間限定の GPS データ更新です。

- 入会日～35 日間、何回でもダウンロード可能！
- 入会月と翌月の最低2回更新可能！

microSD カードお届けプラン

料金 ¥4,200(送料込・税込)

最新の GPS データが保存されている microSD カードをお届けします。

年会費プランⅡ

年会費 ¥5,250(税込) 入会金 ¥2,100(税込)

パソコンで、一年を通し、GPS データ更新ができます。

- 入会日～1年間、何回でもダウンロード可能！
- 1ヵ月あたり¥613 の超お得なプラン！

本体お預かりの更新サービス(送料別・税込¥5,250)をご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、最寄りの弊社営業所・サービス部にご依頼ください。

● 更新できる GPS データ

データ名称	データの内容
GPS データバック	GPS29 識別 (25 ページ) + 写真データ ※マイエリアは除く

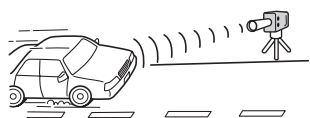
本機と、取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。

スピード違反の取締り方法

大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しないステルス型の場合、事前に探知できません。



2. 距離と時間で算出する方法(光電管・ループコイル式オービス)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

- この方式は取締りレーダー波を発射しておりません。GPS ターゲットとして登録されている場合警報することができます。

3. 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

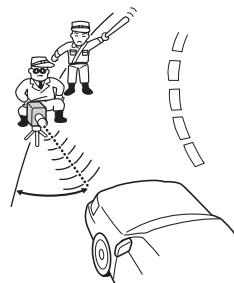
- 追尾方式等で取締りレーダー波を発射しない機械式の計測方法の場合は、検知できません。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

定置式

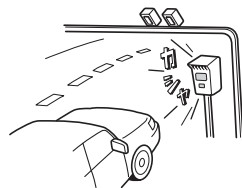
人が測定装置を道路際に設置して行います。取締りレーダー波は、直進性が強いので、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



自動速度取締り機

(新Hシステム、レーダー式オービス)

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



移動式

測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症 状	チェック項目
電源が入らない	- 本体の電源スイッチは ON になっていますか。(➡ 14 ページ) - シガープラグコードが外れていたり、断線していませんか。 - シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。シガープラグを2、3回左右にひねりながら差し込み直してください。 - シガープラグコードの先端キャップ(➡ 7 ページ)をゆるめ、ヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、市販の新しいヒューズ(1A)と交換してください。
エンジンを止めて、イグニッションキーを抜いても電源が切れない	シガーライターソケットの電源が、エンジンの始動/停止と連動して入/切しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、本体の電源スイッチで電源を切ってください。
レーダー警報しない	- 電源が入っていましたか。(➡ 14 ページ) - 警報音は鳴りますか。テスト&ミュートボタンを押して確認してください。(➡ 7、15 ページ) - 取締りレーダー波が発射されていなかったか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 - レーダー波を発射しない取締り(光電管式、追尾方式など)やステルス型取締りの場合、事前に探知できませんので、あらかじめご了承ください。 - マイキャンセル登録したエリアではありませんか。(➡ 30 ページ) - インテリジェントキャンセルされていませんか。(➡ 38 ページ) - 受信感度モードが「AAC/ASS」の場合、時速30km未満のときは警報しません。(➡ 38 ページ) 「マナーモード」になっていませんか。⬆️アップボタンを押して解除してください。
GPSターゲット警報しない	- GPS 測位していましたか。(➡ 24 ページ) - 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。
取締りもしないのに警報機能がはたらく	- 取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能がはたらくことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。 ——取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器—— - 電波式の自動ドア、防犯センサー/信号機の近くに設置されている車両通過計測機/NTTのマイクロウェブ通信回線の一部/気象用レーダー、航空レーダーの一部/他のレーダー探知機の一部 - まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。
警報の途中で警報音が小さくなる	レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。(オートクワイアット)

故障かな？と思ったら

症 状	チェック項目
誤警報がキャンセルされない	・「インテリジェントキャンセル」の設定は「ON」になっていましたか。(☛ 38 ページ) ・GPS 測位していましたか。(☛ 24 ページ) ・新 H システムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 ・取締エリア、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。
取締り現場なのに 350.1 MHz を受信しない	・「カーロケ・取締無線」を「ON」に設定していましたか。(☛ 42 ページ) ・取締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には 350.1 MHz の電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。
何も表示しない	・「マナーモード」になっていませんか。Ⓜ️ アップボタンを押して解除してください。 ・「待受画面」の設定が「OFF」ではありませんか。(☛ 36 ページ) ・「ワンタッチミラー機能」がはたらいていませんか。ファンクションボタンを押して解除してください。(☛ 15 ページ)
リモコンで操作できない	・リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。(☛ 13 ページ) ・リモコンの赤外線が遮られていませんか。 ・本体の赤外線受光部に太陽光が直接入射していると、操作距離が短くなることがあります。

仕様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

電源電圧	: DC 12 V (マイナスアース車専用)	動作温度範囲	: - 20℃ ~ + 85℃ (GPS 部: - 20℃ ~ + 80℃) (UHF 部: - 10℃ ~ + 60℃)
消費電流	: 待機時: 180mA 以下 (UHF 部 OFF 時) 最大: 260mA 以下	外形寸法	: [本体] 270(W) × 80(H) × 17 [最薄部 10] (D) mm (突起部除く) [リモコン] 35(W) × 56(H) × 6(D) mm (突起部除く)
受信方式	: [GPS 部] 16 チャンネル / パラレル受信方式 [レーダー部] スィープオシレーター式ダブルスーパードプラー方式	重量	: [本体] 320g (micro SD カード含む) [リモコン] 11g (電池含む)
表示部	: アクティブ・マトリクス駆動方式フルカラー有機 EL ディスプレイ		
受信周波数	: [GPS 部] 1.6GHz 帯 [レーダー部] X バンド / K バンド [UHF 部] 350.1/470.7MHz 帯		

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では TM や ® などの記号を記載しない場合があります。

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から 1 年間です。

●修理をご依頼される時

「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名(車種)、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。

※点検や修理の際、お客様が設定した内容や登録した内容はすべて失われる場合があります。
修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

○保証期間中のとき

保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容にしたがって修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

●GPS データの更新について

本機には、あらかじめオービス(無人式自動速度取締装置)や N システムなどの GPS データが登録されています。

・GPS データの更新を行うには、4 種類の方法があります。

- ① **itx** ダウンロード 35 日間限定更新プラン
- ② **itx** ダウンロード microSD カードお届けプラン
- ③ **itx** ダウンロード年会費プラン II
- ④ お預かり更新サービス(送料別・税込 ¥5,250)

①~③の詳細は、☛ 43 ページをご覧ください。

④は、お買い上げの販売店、または、最寄りの弊社営業所・サービス部にご依頼ください。

ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

故障相談や使いかた、付属品や別売品の購入方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:30 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

地 区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部 TEL. (011) 618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部 TEL. (022) 284-2501 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2 喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部 TEL. (03) 3769-2525 〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部 TEL. (0564) 66-8411 〒444-2144 愛知県岡崎市岩津町榎ノ上3
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知・鳥取・島根・岡山・広島・山口	大阪営業所・サービス部 TEL. (06) 6386-2555 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部 TEL. (092) 552-5351 〒815-0035 福岡県福岡市南区向野2-3-42F

使いかたに関するお問い合わせ

受付時間 10:00~17:30 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター TEL. (0564) 45-5599

※点検や故障、付属品の購入に関するご相談等につきましては、お近くの弊社営業所・サービス部までお問い合わせください。